

行動経済学会 第12回大会 2018年12月8日(土)～9日(日)

慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎(4F) 4F446+447教室

【一般ポスターセッション 12月9日(日)11:45～13:30】

(ポスター掲示(希望者のみの掲示。一般ポスターセッションは2日目) 12月8日(土)12:45～14:00)

演題番号	ポスターセッション	
G01	少数の人から消費行動で「参考になる」意見を引き出すには？	○藤崎樹, 本田秀仁, 植田一博
G02	社会的分配をめぐる合意形成の経験は平等原理とマキシミン原理の区別を促すか: 二者間での相互作用場面を用いた実証研究	○上島淳史, 亀田達也
G03	単語ネットワークを用いた経済と感情に関わる表現の分析	○村田真樹, 金子徹, 上東嵩, 馬青
G04	臓器提供の意思表示に関する介入研究: プロGRESSレポート	○大竹文雄, 佐々木周作, 平井啓, 工藤直志
G05	Noncognitive Traits and Social Preferences Formulated by Elementary School Uniforms	○李嬋娟, 伊藤高弘, 窪田康平, 大竹文雄
G06	糖尿病患者の危険回避度評価における質問票リテラシーの問題	○曾我彬美, 江本直也, 福田いづみ, 稲垣恭子, 原田太郎, 杉原仁, 後藤励
G07	内集団バイアスと競争選好	○黒川博文, 奥平寛子, 木成勇介, 大竹文雄
G08	体勢が相手の意見の受容に与える影響 ~ ディスカッション時の前傾体勢は、意見の受容を促すか? ~	○白砂大, 本田秀仁, 植田一博
G09	認知傾向と社会割引・社会的距離知覚の関係	○金城卓司, 高橋泰城
G10	新商品購買行動を強化学習の枠組みで捉える	○佐藤好幸, 鮫島和行, 野場重都, 加藤直樹, 植田一博
G11	プロスペクト理論のシミュレーション研究	○犬童健良
G12	ミニマムゲームにおける連続時間チートクの効果	○禿寿, 七條達弘, 小川一仁
G13	情報通信政策における行動インサイトの導入要因の検証—各国の政策入事例に対するテキストマイニングを基にして	○齋藤長行 発表キャンセルとなりました。
G14	情報提供が表明選好・顕示選好に与える影響: 自由化前後の電力料金選択のフィールド実験	○石原卓典, 依田高典
G15	損失は利他行動を促進するか: カタストロフゲームによる実験的アプローチ	○後藤晶
G16	Dishonesty behaviors under time pressure	○鶴田まなみ
G17	大学生の幸福度の決定要因—近大パネル調査を用いた分析—	○山根承子, 佐々木俊一郎, 布施匡章, マルデワグジェゴシュ, 藤本和則
G18	リスク志向・回避の傾向は評価方法で変化する: 信念モデルベースによるリスク態度変化の認知プロセス分析	○大貫祐太郎, 本田秀仁, 松香敏彦, 植田一博
G19	Dynamical stability in Crawford-Sobel model under the selection-mutation dynamics	○内田誠吾 発表キャンセルとなりました。